

模倣に対する非難の意味を込めた「プラギアリアス賞」が授与される

2016 年 2 月 12 日

JETRO デュッセルドルフ事務所

2 月 12 日、模倣に対する非難の意味を込めた「プラギアリアス賞 (Plagiarius Award)」が、世界最大級の消費財見本市である「アンビエンテ (Ambiente)」(フランクフルト)において授与された。同賞は、1977 年に創設されて、本年で 40 回目の節目を迎える。なお、「Plagiarius」とはラテン語で「模倣品」「盗作」を意味する言葉である。

プレスリリースによれば、「プラギアリアス賞」は、アクションプラギアリアス協会が、ノミネートされた物の中から審査員により選出された最も破廉恥な(the most flagrant)模倣品について、非難の意味を込めて、その製造業者や販売業者に対して授与しているものである。同賞は、模倣品とされる物が合法か違法であるかについて中立の立場をとるが、製造業者や販売業者が、世間体や悪評が立つことの恐れから、模倣品とされる物を市場から自主的に回収するなどの動きに繋がっているとしている。

本年は、40 点がエントリーし、1 位から 3 位、特別賞 (2 点)、優秀賞 (5 点) が選出された。

ー プラギアリアス賞授与に関するプレスリリースは、以下参照 ー

[Negative Award “Plagiarius“ sheds public light on shameless counterfeits!](#)

ー 2016 年の受賞品は、以下参照 ー

[The Prize winners of the Plagiarius Competition 2016](#)

ー プラギアリアス賞に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 ー

[ドイツ・ゾーリンゲンの模倣品博物館概要 \(PDF\)](#)

(以上)